

# ディベートバロット

No. 1 / 2

大会名: 3rd JDA

第 Final 試合

部屋番号: Opening の所日付: 197/3/22

肯定側: JICA Debate 研究会

否定側: 山形大学

## 各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ1点から10点の整数(10点が最良) でつけて下さい。

## 試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由

判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

### 1. 折止力の話

"科学的な"データによる裏付けが point. 長山の目撃者殺しの CASE は, Neg の "生々の ~~統計~~ しゅうじやく" と consistent な解釈であり, 第2の殺人より第1の殺人に多く (potential effect) の話が残る以上, Neg の話の方が強い. しかし Neg の常例中うかひの話は現象論的データであり, 相関が証明されている訳ではない. 又, ATT の死刑執行で犯罪が増えた, という話も現象論的の話. "科学的" というエーリッヒは, 自分で "死刑を正統化しろ" とおっしゃったし, 従って, 首尾一貫 ATT が主張している "科学的, 統計的に折止力がある" という話をとる. (しかし, 犯罪を減らす, というのもある) ようして, この折止力 ~~による~~ による目的合理性がない, という ~~結論~~ 結論となった.

### 2. 誤判

日本では ~~誤判~~ 誤判による死 ~~刑~~ 刑執行はまずない, という話が残る. また, 死刑の判決を下りること自体 ~~あり~~ あり得るという話も残った. これにより, 誤判による死刑執行の可能性は

この試合における勝者は (肯定/否定) 側 チーム名: \_\_\_\_\_

ほしとありし.

審査員署名: \_\_\_\_\_

JICA No. 27 ござ

肯定側

否定側

#### 第一立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	

#### 第一立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:


#### 第二立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	

#### 第二立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:


#### 反対尋問

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	1肯←2否 1肯→1否 2肯←1否 2肯→2否	

#### 反対尋問

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:


#### 第一反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

折止力の返し  
がうすい、

	分析 理由付け 構成 表現	

#### 第一反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

アナーキー


#### 第二反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 構成 表現	

#### 第二反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:


# ディベートバロット

No. 2/2

大会名: \_\_\_\_\_ 第 \_\_\_\_\_ 試合 部屋番号: \_\_\_\_\_ 日付: \_\_\_\_\_ 肯定側: \_\_\_\_\_ 否定側: \_\_\_\_\_

## 各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ1点から10点の整数(10点が最良)でつけて下さい。

### 肯定側

第一立論  
名前: \_\_\_\_\_  
コメント欄: \_\_\_\_\_

分析	理由付け
証拠資料	構成
表現	

第二立論  
名前: \_\_\_\_\_  
コメント欄: \_\_\_\_\_

分析	理由付け
証拠資料	構成
表現	

反対尋問  
コメント欄: \_\_\_\_\_

1肯→2否	
1肯→1否	
2肯→1否	
2肯→2否	

第一反駁  
名前: \_\_\_\_\_  
コメント欄: \_\_\_\_\_

分析	理由付け
構成	表現

第二反駁  
名前: \_\_\_\_\_  
コメント欄: \_\_\_\_\_

分析	理由付け
構成	表現

### 否定側

第一立論  
名前: \_\_\_\_\_  
コメント欄: \_\_\_\_\_

第二立論  
名前: \_\_\_\_\_  
コメント欄: \_\_\_\_\_

反対尋問  
コメント欄: \_\_\_\_\_

第一反駁  
名前: \_\_\_\_\_  
コメント欄: \_\_\_\_\_

第二反駁  
名前: \_\_\_\_\_  
コメント欄: \_\_\_\_\_

試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由  
判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

①②で、Attは「殺されるという恐怖」という話をしてきたが、これはそんなに性で述べる。死刑は誤判を返して防いでいる。という話は残った。



3. そんなに性  
「何をもってそんなに性とするか」という話はあーまーい。Attの「死亡の恐怖」とか「死刑執行の恐ろしさ」もあるが、Negの「被害者へ行つたこと」もあり、advocacyとしては同じレベルである。唯一審判者の判断として最高裁の「そんなに性」というものが残っているため、これをしてそんなに性の話はno impact.

以上、  
目的合理性がない、というだけではAttのplanはredundantであり、その理由にはならない。また、%の誤判を防ぐ、という話は、さっばんのコストや家族の悲しみにimpactがある。その重要性より誤判を防ぐことによる社会的正義の実現、の方を優先するのだから。

この試合における勝者は

(肯定) 否定 側 チーム名: 山形大

審査員署名: \_\_\_\_\_

ディベートバロット

εα 1

大会名: トキオ杯

決勝戦

第 試合 部屋番号: \_\_\_\_\_

日付: 3/22/97 肯定側: JICA

否定側: 山大

各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ1点から10点の整数(10点が最良) でつけて下さい。

肯定側

否定側

第一立論

第一立論

名前: \_\_\_\_\_

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

ここもよく分析した

分析  
理由付け  
証拠資料  
構成  
表現

左のコメントを

このように思いますが

参照して下さい。

少々速いですね。

第二立論

第二立論

名前: \_\_\_\_\_

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

分析  
理由付け  
証拠資料  
構成  
表現

反対尋問

反対尋問

コメント欄: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

1肯→2否  
1肯→1否  
2肯→1否  
2肯→2否

第一反駁

第一反駁

名前: \_\_\_\_\_

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

分析  
理由付け  
構成  
表現

第二反駁

第二反駁

名前: \_\_\_\_\_

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

分析  
理由付け  
構成  
表現

試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由

判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

メリット 2. 死刑は非道徳性・残虐性。  
否定側は判決が合憲と述べている。これは肯定側の「たか」として、必ずしも裁判所の判断が正しい訳ではない、という議論によって返され以後、否定側から有効な反論はなかった。  
IARの田村のexも死刑の精神的な苦痛について述べている。  
ZACの村野のexも死刑の悲惨さを表していると思う。犯罪を犯した人からつぐなえ、という肯定側の議論を差し置いて、その悲惨さはかなたの地だと考えた。

メリット + デメリット  
抑止力に関して、否定側のエーリッヒのexは、肯定側にその文脈的な使用法に関して反論が成す。これについては、否定側から明確な返答がなかった。デメリットで使用した和田のexも引用されていたスタックの研究もその根拠が不明確であった。(これは肯定側に指しきを受けた。) また、IACのP-4のexに対する、否定側から直接の反論はなく、exも1900年からの国際的な、非常に広範なデータに基づくものであるようであった。IACで肯定側が述べたように、否定側の証明だけで完全に抑止力のために死刑が必要であるとは言い難いのではないかと。第2-3の殺人のポイントに関して

この試合における勝者は

(肯定) 否定) 側

チーム名: \_\_\_\_\_

JICA

→ εα 2A

審査員署名: \_\_\_\_\_

# ディベートバロット



大会名: \_\_\_\_\_ 第 \_\_\_\_\_ 試合 部屋番号: \_\_\_\_\_ 日付: \_\_\_\_\_ 肯定側: \_\_\_\_\_ 否定側: \_\_\_\_\_

## 各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ1点から10点の整数(10点が最良)でつけて下さい。

肯定側		否定側									
<b>第一立論</b>		<b>第一立論</b>									
名前: _____		名前: _____									
コメント欄:	<table border="1"> <tr><td></td><td rowspan="4">分析理由付け 証拠資料 構成 表現</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> </table>		分析理由付け 証拠資料 構成 表現								コメント欄:
	分析理由付け 証拠資料 構成 表現										
<b>第二立論</b>		<b>第二立論</b>									
名前: _____		名前: _____									
コメント欄:	<table border="1"> <tr><td></td><td rowspan="4">分析理由付け 証拠資料 構成 表現</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> </table>		分析理由付け 証拠資料 構成 表現								コメント欄:
	分析理由付け 証拠資料 構成 表現										
<b>反対尋問</b>		<b>反対尋問</b>									
コメント欄:	<table border="1"> <tr><td></td><td rowspan="4">1肯→2否 1肯→1否 2肯→1否 2肯→2否</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> </table>		1肯→2否 1肯→1否 2肯→1否 2肯→2否								コメント欄:
	1肯→2否 1肯→1否 2肯→1否 2肯→2否										
<b>第一反駁</b>		<b>第一反駁</b>									
名前: _____		名前: _____									
コメント欄:	<table border="1"> <tr><td></td><td rowspan="4">分析理由付け 構成 表現</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> </table>		分析理由付け 構成 表現								コメント欄:
	分析理由付け 構成 表現										
<b>第二反駁</b>		<b>第二反駁</b>									
名前: _____		名前: _____									
コメント欄:	<table border="1"> <tr><td></td><td rowspan="4">分析理由付け 構成 表現</td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> </table>		分析理由付け 構成 表現								コメント欄:
	分析理由付け 構成 表現										

試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由  
判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

その2. <sup>直接的に</sup> 肯定側はAC-2ACのexが ~~反論~~ 反論していないから、検挙率を考えると実際には多くはないよな。  
否定側の言うように

×リット3. 誤判の可能性は、高くないが、せめてDとは言えないだろう。かつ、死刑と無期を分けず基準もAC-2AC-2AR α exにより、裁判官の判断によってばらつきがある。これは否定していない。よって人の生死が、かなりし意によって決定され、不公平だと思わぬ。

否定側からα反転は、肯定側から有効な反論がなく、残っていて、死刑ハイシで無期刑の判決において誤判が増えるよな。

また、×リットが上で述べたように ~~肯定側~~ 肯定側の議論を上回るものはなく、残る×リットとしてα反転誤判の増加は、たとえ増えたとしても、それは死刑ではありえず、×リット1で証明したような苦しみか、そのままで済ませるのではない。その他の×リットを挙げれば、この反転で×リットの総この試合における勝者は (肯定/否定) 側 チーム名: \_\_\_\_\_

体を上回ることができず、~~生存~~ といふのが私の結論です。 審査員署名: \_\_\_\_\_

# ディベートバロット

大会名: JDA III

決勝 第 試合

部屋番号: ~~9113/2~~

日付: 9/13/22

肯定側: JICA

否定側: 山形大学

## 各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ1点から10点の整数(10点が最良)でつけて下さい。

肯定側 JICA

否定側

### 第一立論

名前: ~~山形大学~~

コメント欄:

8
8
7
8
9

分析理由付け  
証拠資料  
構成  
表現

7
8
8
8
8

### 第一立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:  
ついにやめた立論と同じ  
ついに contradiction  
の尻尾に負をけまろう

### 第二立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

8
8
8
8
8

分析理由付け  
証拠資料  
構成  
表現

8
8
8
8
8

### 第二立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

### 反対尋問

コメント欄:

8
8
8
8
8

1肯→2否  
1肯→1否  
2肯→1否  
2肯→2否

7
8
8
8
8

3番目の質問が多い

反対尋問

コメント欄:  
very good!

### 第一反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

論議(7)か  
2としています

9
7
7
7
7

分析理由付け  
構成  
表現

8
8
8
8
8

### 第一反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

### 第二反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

よく答えていますが  
voting issue が見  
座席の混雑がわかります

8
8
8
8
8

分析理由付け  
構成  
表現

8
8
8
8
8

### 第二反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:  
大層です。

## 試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由

判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

### I 道徳律

1) 殺人犯処罰 肯=否 (反駁で展開されていなか)

2) 残虐な刑罰 肯>否 (但し、自業自得論で重要性)

### II 抑止力 (含 抑止)

1) 抑止力 科学的証明あり 肯>否 (オコ反駁での議論は)

2) 抑止力 I-1に スコア2 一般論 肯>否 (潜在的犯罪者、満)

2) 抑止力 科学的証明あり 肯=否 (潜在的犯罪者、満)

2) 抑止力 科学的証明あり 肯<否 (反駁で展開ない)

2) 抑止力 科学的証明あり 肯<否 (オコオコ)

### III 刑罰として不適

1) 設判

も設けた執行はあり 肯<否  
(死刑におひえる若しははは)

2) 運用恣意的

肯=否

3) 反転 (かえって設判を示す) 肯<否

### merit

1) 残虐な刑罰  
2) 運用恣意的  
3) 設判(おひえ)

この試合における勝者は

(肯定/否定)側

### demeit

1) 犯罪増加 (扱は不明)

2) 設判増加

チーム名: 山形大学

審査員署名:

comment 2,3とdemeit 2)を相殺しました。  
抑止力: P-4P-とスコア2では、P-4P-がわかたに優勢と科学的証明  
は強いが、一般論でわかりに潜在的犯罪者が増えるかと判断した。

merit(1)Kdemeit(1)  
というが早押しです。

# ディベートバロット

大会名: JPA 第 Final 試合 部屋番号: \_\_\_\_\_ 日付: \_\_\_\_\_ 肯定側: JICA 否定側: JFS

## 各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ1点から10点の整数(10点が最良)でつけて下さい。

肯定側		否定側	
第一立論 名前: _____ コメント欄: _____	分析理由付け 証拠資料 構成 表現	第一立論 名前: _____ コメント欄: _____	分析理由付け 証拠資料 構成 表現
第二立論 名前: _____ コメント欄: _____	分析理由付け 証拠資料 構成 表現	第二立論 名前: _____ コメント欄: _____	分析理由付け 証拠資料 構成 表現
反対尋問 コメント欄: _____	1肯→2否 1肯→1否 2肯→1否 2肯→2否	反対尋問 コメント欄: _____	1肯→2否 1肯→1否 2肯→1否 2肯→2否
第一反駁 名前: _____ コメント欄: _____	分析理由付け 構成 表現	第一反駁 名前: _____ コメント欄: _____	分析理由付け 構成 表現
第二反駁 名前: _____ コメント欄: _____	分析理由付け 構成 表現	第二反駁 名前: _____ コメント欄: _____	分析理由付け 構成 表現

## 試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由

判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

以下が最終まで主張した議論の要約

肯定側 (A) 精神の安定

否定側 (B) 不安定さ、無意味な人、死は避けられない

問題1

問題2

国際統計	11件 → 6.7人
	0.480人
	0.417の増加

問題3

途意は、お反転

(誤作執行は、おまじいおまじい)

以下理由で否定側

① 否定側は、人命に及ぼす議論が大きい (11件 → 6.7人)

② 否定側は、無意味な人、肯定側は、死は避けられない

この試合における勝者は (肯定/否定) 側 チーム名: JFS

審査員署名: \_\_\_\_\_

肯定側!! 死は避けられない。おまじい。

# ディベートバロット

大会名: JDA

第 決勝 試合

部屋番号: \_\_\_\_\_

日付: \_\_\_\_\_

肯定側: JICA

否定側: 山形大学

## 各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ1点から10点の整数(10点が最良)でつけて下さい。

### 肯定側

#### 第一立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	

#### 第二立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	

#### 反対尋問

コメント欄:

	1肯←2否 1肯→1否 2肯←1否 2肯→2否	

#### 第一反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 構成 表現	

#### 第二反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

	分析 理由付け 構成 表現	

### 否定側

#### 第一立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

#### 第二立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

#### 反対尋問

コメント欄:

#### 第一反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

#### 第二反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

## 試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由

判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

### 問題1

- ~~国家~~ 残虐であるか否かについては、一見納得せし、統一的な見解は示すことが出来た。  
しかし私は、~~国家~~ 残虐であるという確信を得るには到らなかった。
- 不合理であるか否かについては、国家に殺人を許すのは不合理であるという主張もうたがえるものであるが、半面、無くなる人が殺されて118の命にかかれば、加害者が生きのびるのも一途不合理であろう。
- 総合的に見て、死刑が ~~否~~ 不合理であるかどうかは残念ながら判断することが出来た。

### 問題2

- 科学的証明が不要というのは、やや暴論であるが、そのために納得力があつた。  
科学的証明が必要であるならば、その必要性について論じてほしい。
- エリクソンの研究については、本人が否定しているとのことであるが、客観的 ~~研究~~ 研究そのものが否定しているわけではない。
- 連続殺人については、高い再犯率を示していることは、非常に残念(2012年)と見ていた。

### 問題3

- 生命に對する執着のために、死刑を認める人が118の理由である。
- 児童の心の減少は、死刑との因果関係があるとは指定できない。
- 以上より、一定の抑止力から発生していることを認め、死刑制度による犯罪、特に殺人事件の増加は認められない。
- 残りの利益は精神的苦痛のみ。
- JAとして、死刑が廃止されると、謀殺が増える可能性がある。

この試合における勝者は

(肯定/否定) 側

チーム名: 山形

総合的に考えると、

問題3に對する殺人事件に比して、

肯定側の主張が、不合理性、

公平性、精神的苦痛等は、よいか ~~自業自得~~ であることも考慮すると、やや軽くと判断できる。

審査員署名: \_\_\_\_\_

# ディベートバロット

大会名: JDA日本語ディベート 第 3 試合 (決勝) 部屋番号: \_\_\_\_\_ 日付: 9/13/22 肯定側: JICAディベート研究会 否定側: 山形大学

## 各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ1点から10点の整数(10点が最良)でつけて下さい。

### 肯定側

#### 第一立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

深い物のなしたすばしい立論です。

9	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	9
9		9
9		9
9		9
9		10

#### 第二立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

スピーチはよいが、否定側の反駁を落したのがいい。論理はコストがかわるという

6	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	9
6		10
8		9
8		9
8		9

これは、否定側に「死刑は死刑をなくす」という論理は、おもしろい

#### 反対尋問

コメント欄:

7	1肯→2否 1肯→1否 2肯→1否 2肯→2否	7
7		8
8		8
8		9
9		9

#### 第一反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

抑止、罰則とも議論が深い。証拠を提示する前にポイントと主張を述べた。

6	分析 理由付け 構成 表現	9
6		9
6		9
8		9
8		10

#### 第二反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

10の論議は比較、全体をまとめている。

9	分析 理由付け 構成 表現	10
9		9
9		10
9		9
9		9

### 否定側

#### 第一立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

肯定にもなすばしい立論はか。不利は中構成が甘いかな?

#### 第二立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

肯定側の論が、中心を捉えていきます。途中で時内に入ってきたのか。残念です。

#### 反対尋問

コメント欄:

#### 第一反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

よく反駁しています。しかし罪の存在は、この文にたかんと。

#### 第二反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄:

スピーチはわかりやすい。よくまとめた Comparison まで持ってきたのは Good

## 試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由

判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

大変にすばしい試合でした。決勝にふさわしい対戦でした。

内題1: 事実を限り最良裁判決にもかかわらず、死刑の是非は性善説を前提とする。ただし性善説の中心は「殺人」の中心に置かれた。肯定側には痛い。→ 肯定側

内題2: ① 科学的な刑罰効果は証明されていない。→ 肯定側

② 死刑が犯罪を減少させるというは、日本の被害者の高さを考えると合理的。→ 否定側

③ 刑罰が潜在的な犯罪を防止するというは、官刑刑が殺人ケースで実証済。私は凶犯は凶犯を減らすよりも、同じ凶犯として日本に存在している肯定側を減らす。→ 否定側

よって不利は成立します

内題3: ① 裁判に死刑の確率はゼロにはしませんが非常に低いでしょう。→ 肯定側

② 判決の基準がまだいまいちは残罪がインパクトは不明確。→

③ 肯定側の反駁は完全に残ります。死刑を廃止すると合理性に性善説と一致。→ 否定側

試合おと

内題1 < 不利な ... 二反駁の比較にfollowしました

内題3 ... 否定側の反駁 ... 比較したところ相殺 (Clear)

この試合における勝者は

(肯定/否定) 側

チーム名: 山形大学

審査員署名: \_\_\_\_\_



# ディベートバロット

大会名: \_\_\_\_\_ 第 \_\_\_\_\_ 試合 部屋番号: \_\_\_\_\_ 日付: \_\_\_\_\_ 肯定側: \_\_\_\_\_ 否定側: \_\_\_\_\_

## 各スピーチの評価

各スピーチの評点を項目ごとにそれぞれ1点から10点の整数(10点が最良)でつけて下さい。

### 肯定側

#### 第一立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	

#### 第二立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

	分析 理由付け 証拠資料 構成 表現	

#### 反対尋問

コメント欄: \_\_\_\_\_

	1肯→2否 1肯→1否 2肯→1否 2肯→2否	

#### 第一反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

	分析 理由付け 構成 表現	

#### 第二反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

	分析 理由付け 構成 表現	

### 否定側

#### 第一立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

#### 第二立論

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

#### 反対尋問

コメント欄: \_\_\_\_\_

#### 第一反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

#### 第二反駁

名前: \_\_\_\_\_

コメント欄: \_\_\_\_\_

## 試合一般に関するコメント、及び勝敗の判断理由

判断理由は論理的に分かりやすく簡潔に書いて下さい。

主な理由として、死刑の刑罰としての不合理性、即ち、誤審の危険性と恣意性、不平等性を理由に肯定側に投票します。

犯罪抑止効果については、否定側は統計的証明の基礎たるエビデンス自身が死刑制度を抑止力に基づいて正当化できないと述べている以上、私は消極的になります。否定側にはアメリカのスタックの調査や、幼児誘拐に対する意見等の証拠もありますが、肯定側にもカナダの例やカリフォルニア大学の調査等あり、これをディベートに関して一番優先させて考慮すべきか、これが一番関連するのかもしれない議論が出されなかった。従ってシャッポとして結論はできないという感じですが、やや幼児誘拐が否定側を支持する議論かと思われ。

誤審に関しては、7件が誤審と明らかになったのに対し435が潜在的誤審があり、刑が執行された中でも誤審の可能性があるとスピーチは説得力がある。また無期懲役と死刑との境界のあいまい性、恣意性にも、特にそれが生と死を分ける境界であるため、否定側がウエマツを引用して構築した反論、すなわち、死刑を廃止すると、無期懲役での誤審が増加するという議論と次元が異なるインパクトを有すると感じられた。またこのような誤審の可能性と処刑の残酷性、執行の恐怖を合わせて指号した肯定側の議論を効果的であった。

結果的には犯罪の増加よりも死刑制度の不合理性を天びんにかけて肯定側に投票しました。否定側、特に第二反駁の、犯罪の増加の社会に与えるインパクトの描写の仕方、説明の仕方によっては私も否定側に入れたかもしれないようなクロスな試合でした。この試合における勝者は

(肯定/否定)側 チーム名: JICAディベート研究会

審査員署名: \_\_\_\_\_